

●ニュース
企画部門の
若手スタッフを
強化!

いた便り No. 8

2007. 5. 1



岡崎まち育てセンター・りたは、市民活動を応援します。



組織 強化

『岡崎まち育てファンド』設立に向けた取り組みを進めています（平成21年度設置が目標）。理事会の承認を得て「自治支援部会」が主導しており、5月22日にも次回会議開催の予定です（詳細は4p）。りた便り6月号にて特集記事を掲載予定ですのでお楽しみに！

さて、今「これからの岡崎をどうするか」を考える活動が市内各地で動き出しています。

一つ目は、(仮称)岡崎市図書館交流プラザ(愛称 Libra)です。これは岡崎の活性化を推進する拠点施設づくりです。二つ目は「中心市街地の再生」。地元のまちづくり団体「岡崎城下まち都心再生協議会」の活動はもちろん、市も「中心市街地活性化基本計画の見直し」が動き出すようです。三つ目に「第6次総合計画」の動きです。これは、市が今後2カ年をかけて「まちづくりの10カ年計画」を定めるもので、今年度中に着手されます。関心のある活動に是非ご参加下さい。

本号では、4月に実施した「受けてみたい講座に関するアンケート」がまとまりましたので、報告します(2, 3pを参照)。



会員紹介

<岡崎薬剤師会>

岡崎薬剤師会は昭和53年6月に社団法人として認可されました公益法人です。岡崎市、幸田町在住及び勤務の薬剤師が会員です。病気の治療や予防、健康の維持などの為に、薬は私たちの生活に欠かせないものになっています。薬剤師の任務は、薬剤師法という法律で「薬剤師は調剤、医薬品の供給その他薬事衛生をつかさどることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もって国民の健康な生活を確保するものとする」と規定されています。

(社)岡崎薬剤師会は薬事法、医療法、薬剤師法、公益法人法等今年度より施行される様々な法・制度改革に向け日本薬剤師会策定の「新薬剤師行動計画」に沿って活動しています。「夜間緊急お薬相談」「薬剤師の話す薬の話」「健康フェア」「防災計画への参画」等を介して地域の皆様へ薬剤師職能を活かした活動をしています。今後も「薬剤師職能を活かした地域社会への貢献」を行っていきます。「そうだ薬剤師に聞いてみよう・・・お薬手帳を持ちましょう・・・」の活動も継続して行っています。



岡崎まち育てセンター・りた

団体会員(年会費 10,000円)

個人会員(年会費 3,000円)

☆ご推薦の団体などお心当たりがありましたらご連絡ください。

事務局(Tel 0564-45-4560)

会員募集中です!



市民活動支援の講座 アンケート結果まとめ

市民活動団体の皆さんが求める「市民活動の支援講座のあり方」を調査しましたので、報告します。これは、りたの実施事業、岡崎市北部地域交流センター“なごみん”及び岡崎市南部地域交流センター“よりなん”の事業において、市民活動団体の皆様の支援活動を更に充実させることが目的です。

<アンケート方法>

対象：市民活動情報広場に登録されている市民団体（351団体）にアンケート用紙を郵送し、ファックスで返信していただきました（4月1日発送、4月10日締め切り）。

結果：回答いただいた方の男女比はほぼ半々でした。市民活動を熱心に活動されている方であることから、定年退職された男性と、主婦の女性が主たる回答者と推測されます。

- ・回収 結果：40票回収（回収率11.4%）
- ・回答者属性：男…17名（42.5%）／女…19名（47.5%）／不明…4名（10%）

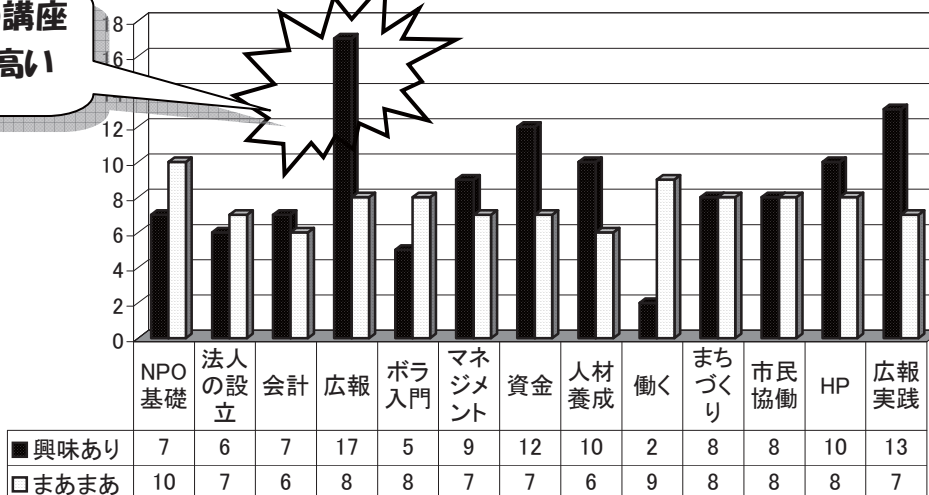
<アンケート結果>

[受けてみたい講座]

「広報活動講座（効率の良い広報とは）[21.8%]」がもっとも多く票を獲得しています。その他に「広報活動実践講座（ちらしの作り方、報道発表資料の作り方）[10.5%]」「資金調達セミナー（NPOやボランティアの資金調達方法など）[9.7%]」に票が集中しました（表1）。

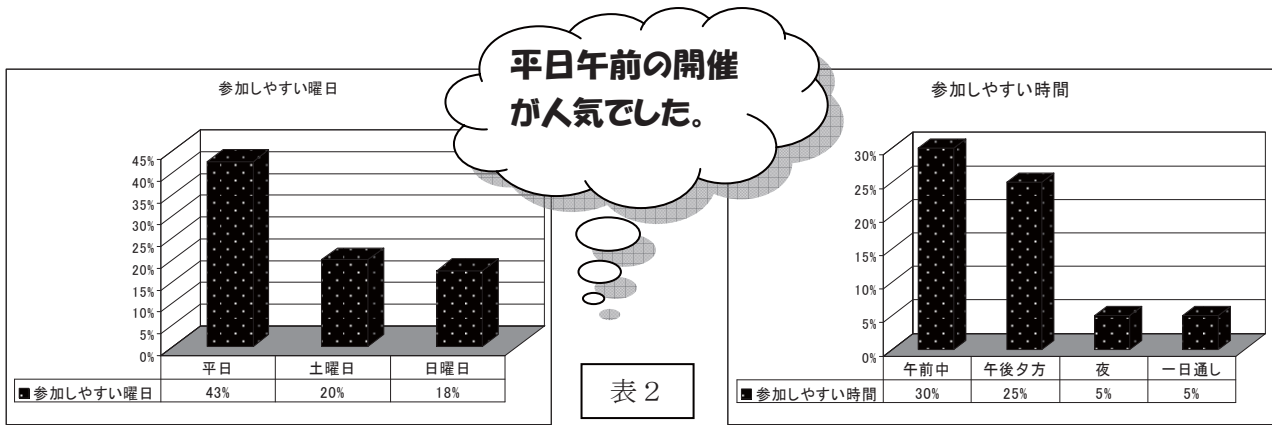
表1 受けてみたい講座

広報関連の講座への要望が高い



[講座開催曜日について]

回答した団体の半数以上が「平日だと参加しやすい」と回答しています（43%）。また参加しやすい時間帯については、ほぼ半分の団体が「午前中が参加しやすい」と回答しています（30%）（表2）。



単純計算では、半数以上の団体が参加しやすい曜日を平日と回答しており、また「土曜日がいい(20%)」という回答と「日曜日がいい(18%)」という回答は、それぞれほぼ同じ割合になっています。また参加しやすい時間帯については、半数近くが「午前中」または「午後夕方まで(25%)」と回答しています。

これらをクロス集計した結果、広報活動についての講座に興味があると答えた市民団体のうち、開催日時として一番参加しやすいと答えられたのは、平日の午前中でした。その他では「資金調達」についてのセミナーの希望が多く、希望している団体については、参加しやすい曜日を平日、参加しやすい時間が午後という回答が一番多かったようです。また、「その他受けてみたい講座」については、市民活動の支援というよりは各個団体がより理解を深めていきたい内容の講座が大半でした。

その他、市民活動を発展させていく上で必要な具体的なスキルを学ぶ講座も求められていました。

<その他>

その他、以下のような要望が寄せられました。

[予約システムについて]

- ・希望の曜日が予約できない。他団体が定期的にご利用しているのであれば情報を教えて欲しい。また今後、曜日・時間帯が重なるようであれば、事前申し込みの抽選なども考えて欲しい。
- ・一年分まとめて予約を決める際に、抽選などの方法をとって欲しい。

[地域交流センターに設置してほしいもの]

- ・スポーツミラーがもうひとつ欲しい。
- ・大きいロッカーを使用したい(900×500×500mm)。
- ・軽食(パン、おにぎり、プリン、ゼリー等)購入できる売店を希望。

[その他]

- ・団体紹介窓口、相談の受付(希望、悩みなど)をして欲しい。



★ ★ ★

りたが主催する様々な講座や、各交流センターの事業計画に反映していきたいと思います。
ありがとうございました。



『市民団体支援組織について学んで（前編）』

（柴田 恭子）

この4月から「岡崎まち育てセンター・りた」で勤務することになりました、柴田です。「りた」で働くにあたり、今まであまり関わることのなかった市民活動支援というものについて学びました。

市民生活の責任や管理を、住民、コミュニティ、行政という順序で拡大し合理化していくことを「補完性の原則」といいます。しかし今は補完性の原則が壊れ、行政と市民がほとんど分離しているのが現状です。それではいけない、市民や地域を基盤とした気持ちのいいまちを育てよう、そのための手伝いをしよう。「りた」はそういう組織であると、私は理解しました。

私はその事を学んで、自分は行政についてあまり関心が無かったことに気づきました。行政は自分にとって非常に遠い存在であり、行政が新しい施設を作っても「行政が勝手に作ったものがまた増えた」といった

程度の認識しかなかったのです。私は個人的にある市民活動団体に所属していますが、そこで話した中でもそういった感想が少なくなかったように思います。

本来は相互の理解、協働が必要であるはずの行政とコミュニティが分離してしまい、大きな隔たりが出来てしまったのでしょうか。アンテナが弱かったのだと言われてしまえばそれまでですが、行政に関する情報の伝達は、知らない市民にこそ知ってもらうことが大切なのではないかと思います。行政（地域）の情報などをもっと手に取りやすいものに、身近なものにしなければならぬ。そのための仲介が「りた」の目的であり、役目なのでしょう（次号に続く）。



岡崎まち育て情報

…岡崎市内各所のまち育て活動を支援し、市民と行政の対話を促進しています。

① 「第15回 りぶらサポーター支援会議」

日時：5月10日（木）9:30～12:00

場所：岡崎市役所806号室

主催：りぶらサポーター世話人

内容：（仮称）岡崎市図書館交流プラザ・Libra（図書館を核にした生涯学習拠点施設）が平成20年秋に開館予定。施設の開館前から市民サポーター活動が開始。サポーター活動の世話人会が開催されます。

② 「りた事務局会議」

日時：5月11日（金）9:30～12:00

場所：よりなん・防災活動室

主催：りた事務局

内容：岡崎まち育てセンター・りたの事務局会議（月に1回定例）。平成19年度の事業展開、自主事業の組み立てについても意見交換します。

③ 「第7回 りぶらサポーター交流会」

日時：5月19日（土）13:30～16:30

場所：コミュニティサテライトオフィス

主催：りた事務局

内容：平成19年度最初のりぶらサポーター交流会です。新しい図書館の在り方を模索するグループ、情報誌作成を行うグループ等による多彩な取り組みが始まります。メンバー募集も同時に行いますので、関心ある方は是非ご参加を。

④ 「第5回 自治支援部会」

日時：5月22日（火）19:00～21:00

場所：福祉会館302会議室

主催：りた自治支援部会

内容：『岡崎まち育てファンド』設立に向けた準備検討の会議。現在15名のメンバーで議論を進めています。地域と企業と行政が協働関係を築き、地域活動への助成金活動を実現する方策を考え、行動中。



事務局
より

「岡崎まち育てファンド」の設立に向けて、検討や調査の活動が始まりました。

〒444-2147 岡崎市西蔵前町字季平45-1
岡崎市北部地域交流センター・なごみん内
NPO 法人岡崎まち育てセンター・りた事務局
☎(0564)45-4560 Fax(0564)45-4560